

第299号

2011年

2月3日

# どついたニュース

全損保日勤外勤支部

東京都中央区銀座5-13-7

東銀座東京海上日勤ビル1階

電話 03-3542-9857

FAX 03-3542-9858

教宣部 発行

## 2月3日 闘争解決記念日

# 昨日をふり返り 明日の「団結」を考えよう

### ～ 闘争解決記念日宣言 ～

争議解決を果たし早いもので1年が経過します。2月3日は、もちろん、私たちにとって特別な日です。原点に立ち返り、たたかいをふり返えると、多くの感情やシーンがよみがえってきます。あの時感じた手が震えるほどの「怒り」、あの時感じた心の底からわき上がってきた仲間への「感謝」、地裁判決が出される時のあの「緊張」、と勝利判決を言い渡された瞬間のあの「感動」、2週間総行動後のなかなかぬけなかった「疲労」、いつたたかいは終わるのだろうと感じたあの時の「不安」、目標達成のために歩き回ったピラ配りの「頑張り」、そして争議が解決できるとわかった時のあの「喜び」と「安堵感」。厳しいたたかいだっただからこそ、全員がこうした思いを共有しているはずです。

立ち上がったからこそ「いま」があります。たたかったからこそ「いま」があります。あきらめなかったからこそ「いま」があります。とてつもなく大きな資本が相手でも、「間違っていることは間違っている」と堂々と主張し、団結してたたかえば、50名に満たない組織でも、自分たちの手で自らの明日をきりひらけることを、私たちは証明しました。これは何よりもまさる私たちの財産です。

私たちの組織が続いていく限り、毎年「2月3日」は訪れます。しかし、和解が成立したからと言って、たたかわなくても組織や制度が続いていくという保証はどこにもありません。これだけのたたかいを残した組織であり、制度です。最後のひとりが「和解に則して働くことができた」と言えるまで、団結してたたかっていきましょう。

2月3日を、たたかいをふり返り、あらためて明日の「団結」を考える『記念日』とします。

全損保日勤外勤支部 執行委員長 澤田伸二